

※本製品および電装品・接続機器の取り付け・取りはずし・操作は、必ず安全な場所に停車して行ってください。
※取付作業は常温下で行ってください。炎天下や極端な低温時には行なわないでください。

車両への取付・取りはずし方法

※本製品の脱着の際は、安全のために、必ず電装品・接続機器をはずし、アクセサリーソケットに通電していない状態で行なってください。

取付準備

取り付ける前に必ず本製品の通電確認およびスマートフォン/携帯電話等との接続動作確認をしてください。

- ①フロントコンソール内のアクセサリーソケットに本製品のカーブラグ部を挿し込み(図7)、車のエンジンをかけてください。
通電モニターランプ(ブルーイルミネーション)とUSB用通電モニターランプ(ホワイト光)が点灯します。(図9)

- ②点灯確認後、接続機器の使用方法を参照してスマートフォン/携帯電話等の接続動作確認をしてから、エンジンを切り、取り付けを開始してください。

取付方法

- ① 本製品を「ヤリスへ取り付ける場合」は、エクステンションを取り付けずに、②③④⑤の手順で取り付けを行なってください。

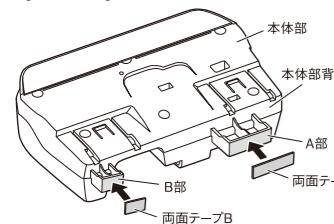
本製品を「ヤリスクロスへ取り付ける場合」は、付属のエクステンションAとエクステンションBを本体部上面のレールA部とレールB部へ、カチッと音がするまでスライドさせて取り付けてください。(図1)

- ② 本製品を「ヤリスへ取り付ける場合」は、本体部背面のA部・B部(図2)、本製品を「ヤリスクロスへ取り付ける場合」は、エクステンションのA部・B部(図3)に付属の両面テープA・両面テープBの剥離紙を片側はがし、貼り付けます。

- ③ 車両の「アクセサリーソケットのカバーは閉じた状態」(図4)、内装に傷を付けないように本体部左側をフロントコンソールの左側面に沿わせながら(図4-①)、奥面に当てる(図4-②)、取付場所を確認します。

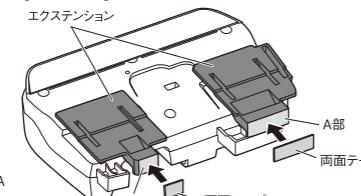
(図2) ヤリスへ取り付ける場合

【本体部上面】

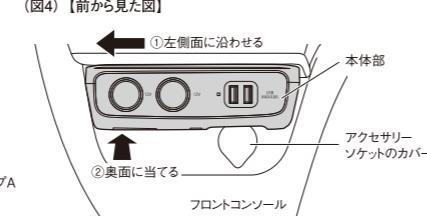


(図3) ヤリスクロスへ取り付ける場合

【本体部上面】



(図4) 【前から見た図】



- ④ 取付面の汚れ・ゴミ・油・保護剤等を付属のクリーナーできれいに拭き取ります。(脱脂作業)

- ⑤ 本体部上面の両面テープと②で貼り付けた両面テープA・両面テープBの剥離紙をはがします(図5)。本体部上面の両面テープがフロントコンソールの天井に貼り付かないように手前に傾けながら(図6)、③で確認した取付場所にもっていき、両面テープA部・両面テープB部をフロントコンソールの奥面に当てるから(図6-①)、本体部上面の両面テープをフロントコンソールの天井に一度でしっかりと貼り付けます。(図6-②)

貼り付けの際、本製品に無理な力を加えたり、歪めたりしないでください。

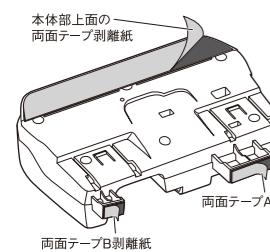
両面テープの粘着力に手を触れたり、ホコリ等を付けたりしないよう注意してください。

両面テープの貼り直しはしないでください。
両面テープの貼り直しはしないでください。
本製品を取付はする際は、内装を損なわないよう十分注意してゆっくりと取りはずしてください。粘着力が残ってしまった場合は、市販のリムーバーを使用してください。

貼付面を傷める場合があります。

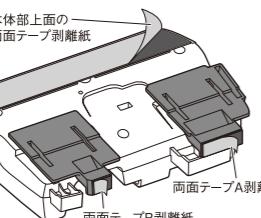
(図5) ヤリスへ取り付ける場合

【本体部上面】

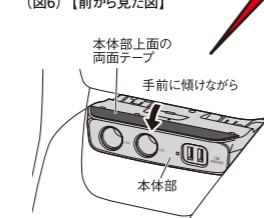


ヤリスクロスへ取り付ける場合

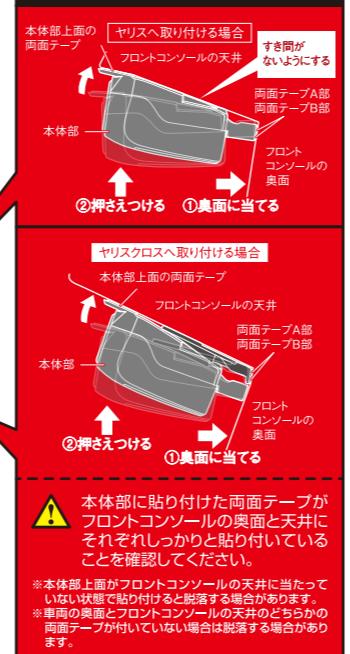
【本体部上面】



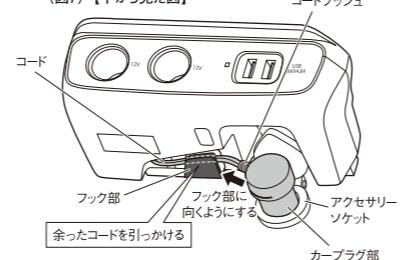
(図6) 【前から見た図】



【横から見たイメージ図】



(図7) 【下から見た図】



コードの配線方法

- ① 車のエンジンを切った状態(ACCもOFF)で、アクセサリーソケット内をよく掃除します。

●アクセサリーソケット内が汚れていると、接触不良の原因となり、発熱・発火等のおそれがありますので、よく掃除してからカーブラグ部を挿し込んでください。

- ② カーブラグ部を図7のようにコードブッシュがフック部に向くようにして、フロントコンソール内のアクセサリーソケットの奥までしっかりと挿し込み、車のエンジンをかけます。

●カーブラグ部が確実に挿し込まれないと接触不良やカーブラグ部が溶解するおそれがあります。

- ③ 余ったコードはフック部に引っかけてください。(図7)

カーブラグ部の取りはずし方法

●カーブラグ部は落下防止のため、固めの設計になっています。カーブラグ部をアクセサリーソケットから抜く際は、コードを持たずしてカーブラグ部を持って、指でアクセサリーソケットを押さえながら徐々に抜いてください。(図7)

●取りはずす際、カーブラグ部が熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。

注 意

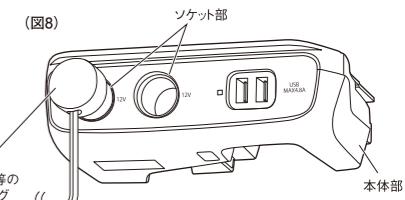
ソケット部について

ソケット部の使用方法

- ・ソケット部に電装品等のカーブラグを挿し込んで使用します。(図8)



●電装品等のカーブラグを挿し込む前に、車のエンジンを切った状態(ACCもOFF)で、ソケット部内側をよく掃除してください。汚れていると、発熱・発火等のおそれがあり、大変危険です。



電装品等の取りはずし方法

- ・必ず本体部を押さえながら電装品等のカーブラグをしっかりと持ち、徐々に抜いてください。(図8)



●本体部を押さえずに電装品等のカーブラグのみを抜くと、本製品のはがれや破損の原因となります。

●取りはずす際、カーブラグが熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。

USB充電について

接続機器の使用方法

- ・接続機器側のUSBコネクタをUSBポートへ接続します。(図9)

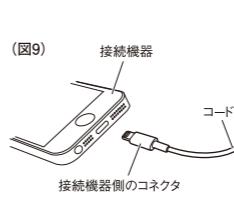
※USBコネクタには挿し込む向きがあります。無理矢理挿しますと、コネクタの向きを合わせて挿し込んでください。

●USBコネクタによっては挿し込みにくい場合があります。ゆっくりと確認しながら挿し込んでください。

●USBポートにUSBコネクタを挿し込んでいる時にUSBコネクタに無理な力を加えないでください。

●USBコネクタは奥までしっかりと挿し込んでください。無理に挿し込んだり、引き抜いたり、傾ける等の挿し込み不良があるとメモリーデータ破損・消失や故障の原因となります。

●車のエンジンを切った後(ACCもOFF)は、速やかに接続機器を取りはずしてください。



接続機器の取りはずし方法

- ・接続機器側のUSBコネクタをUSBポートから抜いてください。(図9)

※USBポートは接続不良防止のため、固めの設計になっています。USBコネクタを抜く際は、コードを持たずにUSBコネクタを持ち、必ず本体部を押さえながらUSBコネクタをまっすぐ抜いてください。

●本体部を押さえずに接続機器側のUSBコネクタのみを抜くと、本製品のはがれや接続機器破損の原因となります。

●取りはずす際、USBコネクタが熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。

USBで給電・充電する際の注意

●連続使用時間が長い場合や充電条件により、本製品内蔵の保護回路が作動し、充電が止まったり(USB用通電モニターランプが消える)、断続的な動作になる(USB用通電モニターランプが点滅する)場合がありますが、回路を保護するために事故ではありません。そのような場合は、一旦接続機器を取りはずし、時間をあけて使用してください。●一部の機種では電池残量がゼロの状態では充電ができない場合があります。純正の充電器(家庭用AC)で5~10分程度充電してから使用してください。●充電時間および充電後の使用時間は、機種・電池・バッケージの種類・使用環境によって異なります。●充電中に接続機器を使用しますと充電時間が長くなります。●機種によっては充電しても接続機器側の充電ベルが表示しない・変化しない・満充電にならない場合があります。また、USBコードの抜き忘れによる接続機器の破損等の原因となります。●本製品の連続使用は2時間までにしてください。充電された接続機器の電池パック。●接続機器の電池パックが古くなっていたり、故障している場合は充電できません。新しい電池パックへの交換をおおすすめします。●30分以下の短時間の充電では電池表示レベルが上がらない場合があります。●本製品・接続機器・電池パックが高熱になった場合や発煙・ショートがあった場合には直ちに使用をおやめください。●車のエンジンを切った後(ACCもOFF)は、速やかに接続機器を取りはずしてください。

通電モニターランプ/USB用通電モニターランプについて

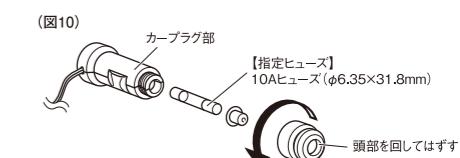
●本製品の通電モニターランプ/USB用通電モニターランプが消えた場合は、直ちに本製品から接続機器を取りはずしてください。接続機器のショート・故障等の発生によるヒューズ切れや、最大許容出力電流を超えている可能性があります。接続機器を取りはずした後に、通電モニターランプ/USB用通電モニターランプが再度点灯した時は、本製品のヒューズ切れや故障ではなく、接続機器のショートや故障等が発生している場合があります。

警告 ご使用前に必ずお読みください。

●運転操作やエアバッグ等の作動に支障のないよう使用してください。●異臭・発熱・発煙・発火等の症状がみられた場合は、直ちに本製品を取りはずし、使用をおやめください。●タバコの火等、火気を近付けないでください。火災の原因となります。●走行中、運転者は本製品の操作および電装品・接続機器等の脱着・操作はしないでください。事故の原因となります。

注意 ご使用前に必ずお読みください。

●用途以外の目的で使用しないでください。●本製品に強い衝撃を与えないでください。●本製品を使用する際には車のハッピテー保証のため必ずエンジンをかけた状態で使用してください。●本製品のUSBポートやソケット部に、電装品・接続機器等のUSBコネクタやカーブラグ以外の物を挿し込まないでください。●本製品の使用により、本体部・USBポート・ソケット部に傷が付く場合があります。●本製品は金属部分が熱くなる場合があります。使用の際は注意してください。●本製品には鋭利な部分がありますので、取り扱いには十分注意してください。●本製品は使用状況や経年変化により、変色・劣化等が発生する場合があります。●使用温度範囲外では使用しないでください。●本製品が発する光を直視したり、運転者や車外に向けたりしないでください。●濡れた手での操作や水分かかるような状況では絶対に使用しないでください。●カーブラグ部をアクセサリーソケットに挿し込んだまま回転させないでください。●コードに負荷をかける・根元を回す・引っぱる・束ねる・重いものをのせる・強く押す等の行為をしないでください。●本製品の分解・改造・加工等は絶対におやめください。破損・故障・感電・ショートの原因になります。●ソケット側のヒューズをカーブラグ部の中に入っています。交換方法は右記を参照してください。(図10)●USB側のヒューズは内蔵タイプです。ヒューズが切れるとUSBポートは使用できなくなります(本製品のUSB用通電モニターランプが点灯しない状態)。なお、USB側のヒューズは交換できません。●走行状況や悪路・段差等の路上環境により、本製品・電装品等のカーブラグや接続機器のコネクタがゆるみ、確実な通電を確保できなくなる場合があります。使用前に奥まで挿し込まれているか確認してください。



梶屋ヤック株式会社

〒444-8516 愛知県岡崎市日名西町3番地
TEL 0564-24-2421-FAX 0564-24-2827
URL https://www.yacjp.co.jp

商品に関するお問い合わせ先
▶お客様相談室 0564-66-0773(直通)
土日祝・特定日除く 9:30~12:00/13:00~17:30